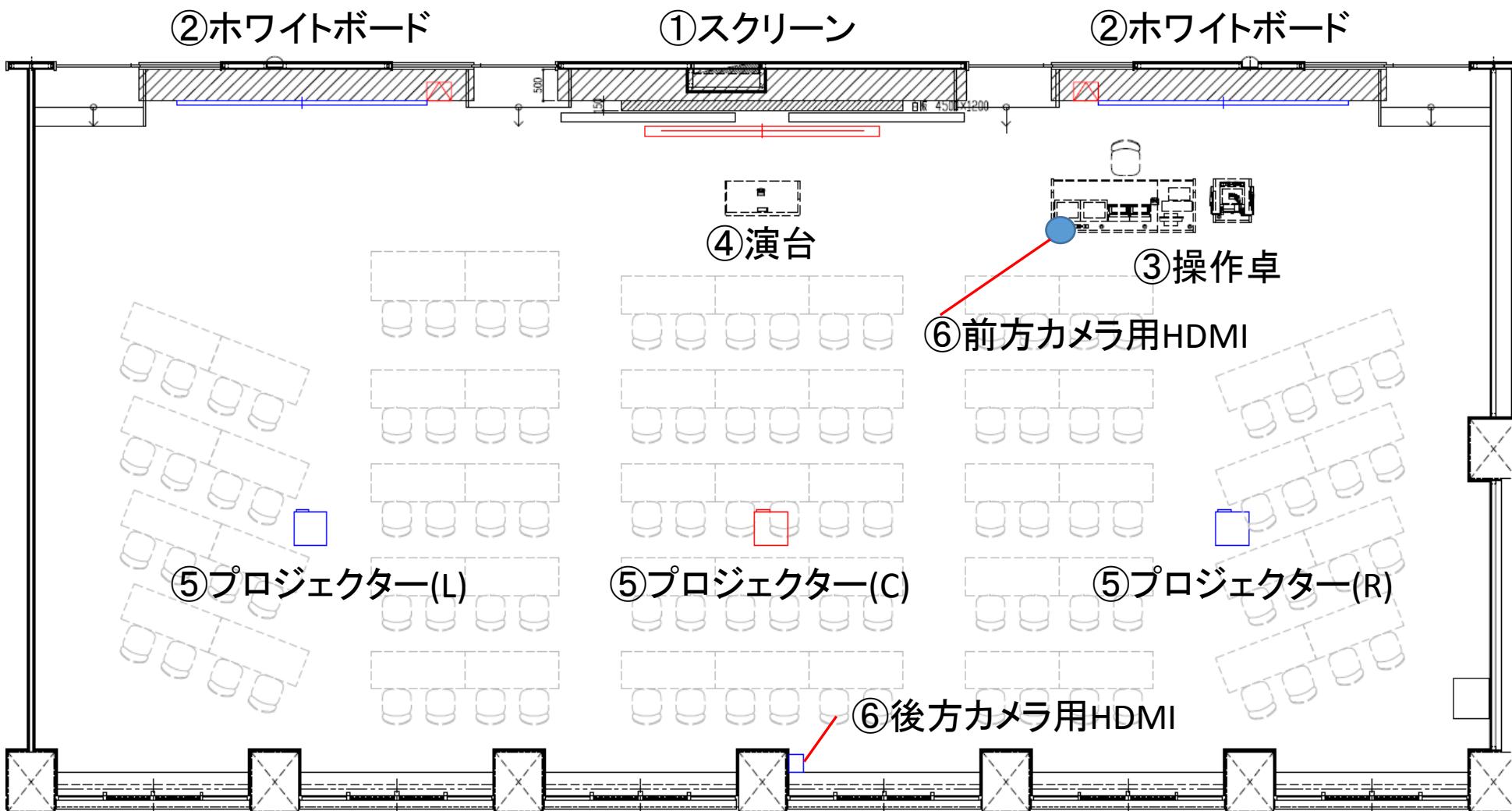


◆ 多目的利用室レイアウト



◆ 多目的利用室機能説明

機能	説明
映像投映	<p>⑤プロジェクターから①スクリーン及び②ホワイトボードへ映像投映できます。 ③操作卓の操作パネルにて操作します。また、3台のプロジェクターへは異なるソース(機器)の映像を投映可能です。 ※③操作卓に3台並んでいる小型モニターについて 投映確認用に設置している3台の小型モニターは仕様上、接続した機器が16:9以外のアスペクト比であれば引き伸ばして全画面表示します。プロジェクターの映像は、接続した機器のアスペクト比のとおり投映されますのでご安心ください。</p>
音響設備	<p>ワイヤレスハンドマイク12本及びタイピン型ワイヤレスマイク2本にて大人数の講義・会議に対応します。 マイクは操作卓の右側の棚に収納しています。 ※充電器を棚に収納しております。マイクの電源をOFFにした状態で充電器に挿入するようお願いします。</p>
ワイヤレス装置	<p>ワイヤレス装置に接続する事により、パソコン・タブレット・スマホ等の画面をプロジェクターへ投影可能です。</p>
映像&音声 キャプチャー	<p>講義・会議の映像及び音声をパソコンに取り込むことが可能です。 ⑥前方カメラ用HDMIまたは後方カメラ用HDMIにハンディカメラを接続します。</p>
演台の移動	<p>利用室を有効活用できるよう演台の移動が簡易に行えます。</p>

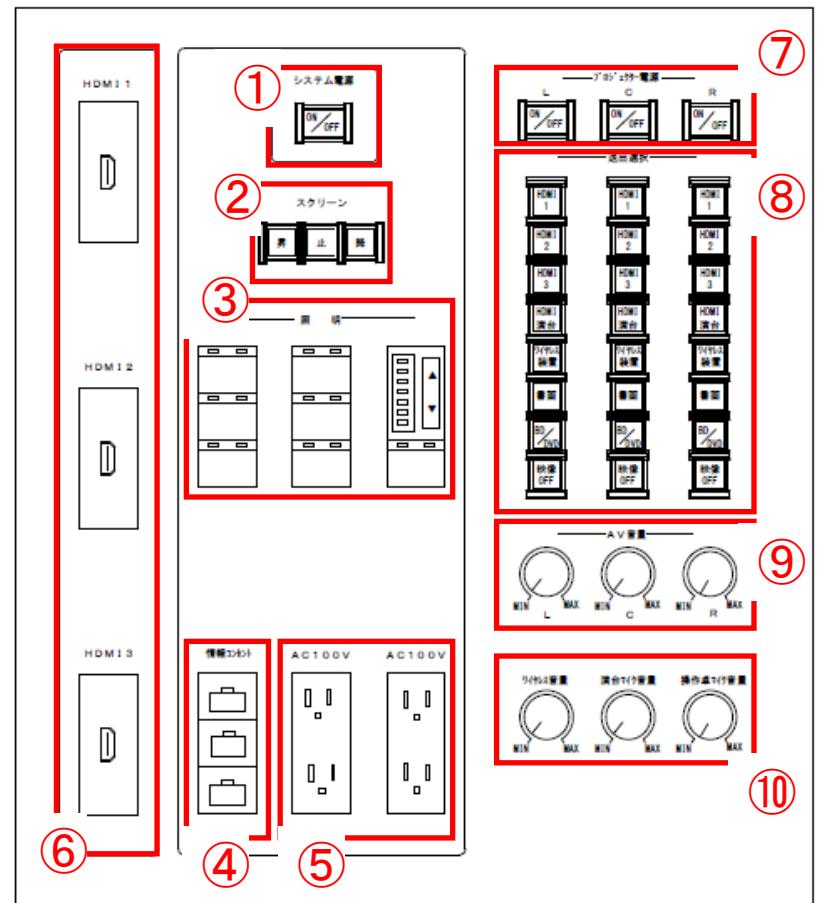


◆ 操作パネル 操作手引き

No 説明

1 操作パネルレイアウトの説明

- ①「システム電源」ボタン
システム全体を起動します。
- ②「スクリーン昇降」ボタン
中央のスクリーンを昇降します。
- ③「照明」ボタン
利用室照明のON/OFF及び明暗を変更します。
- ④「情報コンセント」
持込パソコンを教育系ネットワーク利用する際にLANケーブル挿入します。
- ⑤「AC100Vコンセント」
持込パソコンなどの機器の電源として利用します。
- ⑥「持込HDMI端子」
持込HDMI機器をプロジェクターへ映像送出する際に使用します。
- ⑦「プロジェクター」ボタン
プロジェクターの電源をON/OFFします。
- ⑧「送出選択」ボタン
プロジェクターへ送出したいソース(機器)を選択します。
- ⑨「AV音量」ボリューム
「送出選択」ボタンで選択された機器の音量を調整します。映像ソース毎の調整が可能です。
- ⑩「マイク」ボリューム
マイクの音量を調整します。



2 システムの起動

1. ①システム電源を押し、電源をONにします。
2. ①システム電源のランプが点灯すれば、起動完了です。
※システムを起動すると以下の機能が利用可能です。
 - 有線・無線マイクを使用する。
 - プロジェクターへの映像を送る。
 - 書画カメラを使用する。
 - 持込HDMI機器を使用する。

3 有線・無線マイクの使用

1. 有線・無線マイクの電源を入れます。
2. ボリュームは⑩マイク音量のつまみを回して調整します。

◆ 操作パネル 操作手引き

No 説明

4 プロジェクターに映像を送る

⑦プロジェクター電源をONにします。

※起動中は点滅します。

⑧送出選択でプロジェクターに映し出したいソースを選択します。

「送出選択」

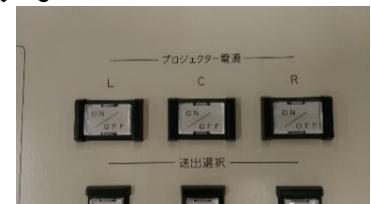
- ・HDMI1~3: 持込HDMI端子に接続された機器の映像を送出します。
- ・HDMI演台: 演台のHDMIケーブルに接続された機器の映像を送出します。
- ・ワイヤレス装置: ワイヤレス装置に接続された機器の映像を送出します。
- ・書画: 書画カメラの映像を送出します。
- ・BD/DVD: BD/DVDの映像を送出します。
- ・映像OFF: プロジェクターの映像をOFFします。

※3台のプロジェクターへ異なるソースの映像を映し出すことが可能です。

ボリュームは⑨AV音量のつまみを回して調整します。



プロジェクター電源ON

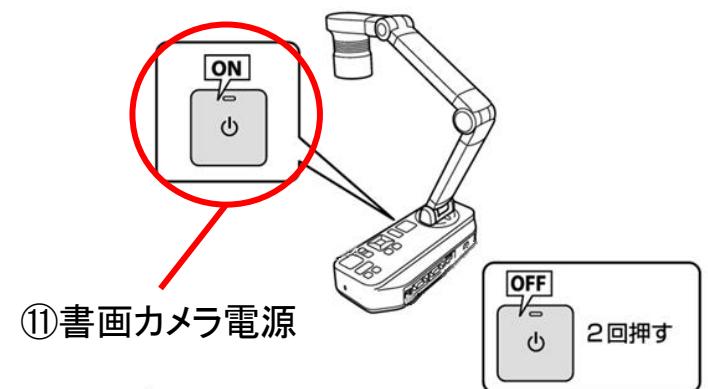


プロジェクター電源OFF

5 書画カメラを使用する

1. ⑪書画カメラ電源を押し、電源をONにします。

2. ⑧送出選択で「書画カメラ」を押します。



⑪書画カメラ電源

6 持込HDMI機器を使用する

1. 持込HDMI機器と⑥持込HDMI端子をHDMIケーブルで接続します。

2. ⑧送出選択で接続したHDMI端子の番号「HDMI1」「HDMI2」「HDMI3」を選択し押します。

3. ボリュームは⑨AV音量のつまみを回して調整します。

7 持込PCでネットワーク(情報コンセント)を利用する

1. 持込PCと④情報コンセントをLANケーブルで接続します。

※利用方法の詳細は、KUDOS Webをご覧ください。

8 システムの終了

1. ①システム電源を押しOFFにします。

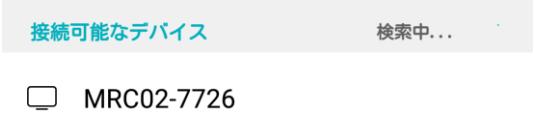
2. ①システム電源が消灯したら、システムが終了します。

※プロジェクターがONの場合、システム電源に連動し、自動的にOFFします。

◆ Miracast対応のWindows10端末接続方法

No	説明	
1	「  +p」キーを押します。	
2	「ワイヤレスディスプレイに接続する」を選択します。	
3	「MRC02-7726」を選択します。	
4	「接続済み-複製」となりましたら、接続完了です。	
5	終了時は上記1,2を実行し、「切断」を実行します。	

◆ Android端末接続方法

No	説明	
1	Miracast対応のAndroid端末をワイヤレス接続できます。 Androidの設定はOSや機種によって異なります。 Miracast、マルチスクリーン、キャスト、画面共有、MirrorShare、SmartView、ワイヤレス出力、スクリーンミラーリングといった設定名となっています。 詳しくはお使いのスマートフォンのマニュアルをご覧ください。	
2	接続可能なデバイスで「MRC02-7726」をタップします。	
3	「接続しました」となったら完了です。	
4	終了時は接続されているデバイスをタップし、「切断」を実行します。	

◆ iPhoneやiPad等のiOS端末及びMac端末について

ワイヤレス装置には対応しておりません。

HDMI変換アダプタを使用し、操作パネル「持込HDMI端子」へ接続・投影をお願いします。
各端末対応のHDMI変換アダプタを38号館2階インフォメーションで貸出しております。

- Lightning → HDMI
- USB type-c → HDMI
- MiniDisplayPort → HDMI

◆ 映像・音声キャプチャー装置

No 説明

- 1 映像・音声キャプチャー装置により、映像・音声をパソコンに取り込むことができます。
- キャプチャーできる内容
 - ・ 前方カメラ用HDMIまたは後方カメラ用HDMIに接続したハンディカメラの映像
 - ・ 多目的利用室に設置されているマイクの音声
 - 利用想定シーン
 - ・ Web会議システム(V-CUBE)を利用した他講義室との遠隔講義
 - ・ その他映像配信等のアプリケーションにて利用可能

- 2 38号館2階インフォメーションで以下の機器を借用してください。

- ①ハンディカメラ
- ②三脚
- ③ハンディカメラ用HDMIケーブル(3m)



①



②



③

- 3 ハンディカメラを接続します。

3-1: 前方からの撮影の場合



「前方カメラ用HDMI」ケーブルへ接続します。

3-2: 後方からの撮影の場合



教室中央後方の「後方カメラ用HDMI」端子へ接続します。

※ ケーブルを引っ掛け不要な適切な個所へ設置をお願いします。

※ハンディカメラは液晶モニターを開くと電源ONとなります。

- 4 持込パソコンに操作卓右上の「映像・音声キャプチャーUSBケーブル」を接続します。

※初めて接続した際にドライバーがインストールされます。

※ドライバーのインストールが完了してから操作をお願いします。



映像・音声キャプチャー
USBケーブル

- 5 V-CUBEでの利用について

※ここではV-CUBEでの利用方法について記載します。

※利用方法の詳細は、KUDOS Webをご覧ください。

※その他アプリケーションをご利用の際は、各自でお願いします。

V-CUBEのデバイス設定を行ってください。

- ・ カメラ設定: VR-4HD(Video)
「自映像を反転にする」をOFFにしてください。

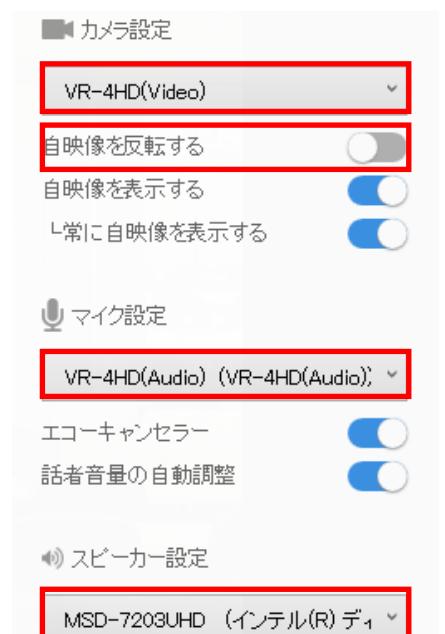
- ・ マイク設定: VR-4HD(Audio)

※多目的利用室のスピーカから音を出すには下記を選択します。

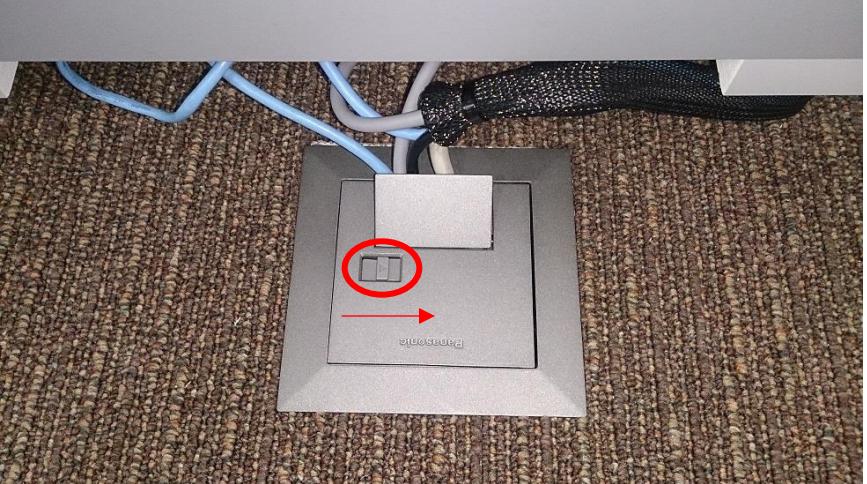
操作パネル「持込HDMI端子」に接続する必要があります。

音が出ない場合、パソコンの再起動を実施してください。

- ・ スピーカ設定: MSD-7203UHD

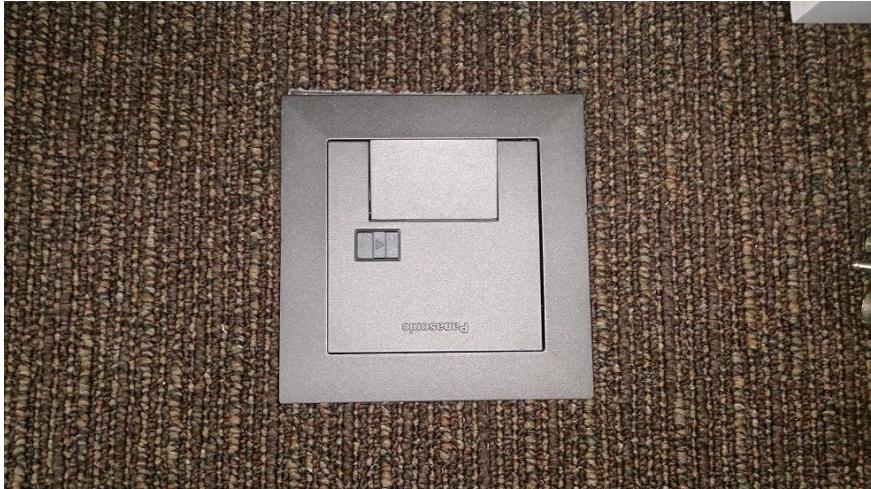
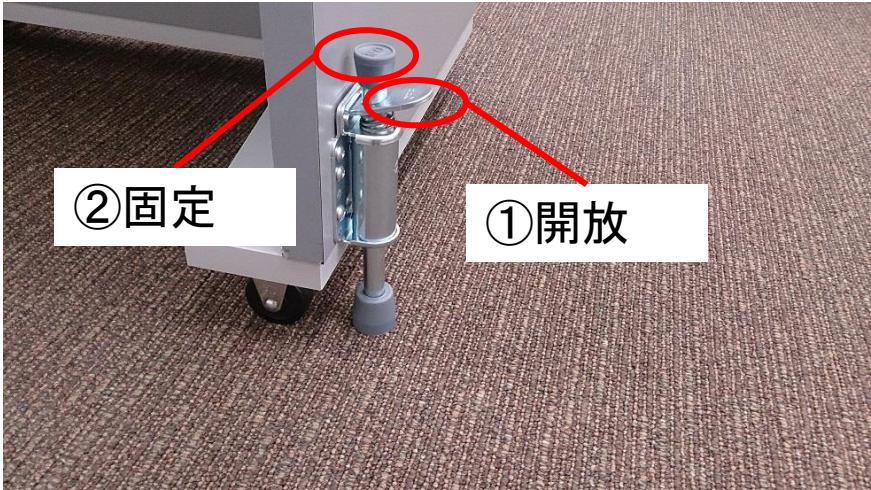


◆ 演台移動手順

No	説明	画像
1	<p>演台の改修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①フロアコンセントの設置 ②アジャスターの取付 	 <p>①フロアコンセント</p> <p>②アジャスター</p>
2	<p>フロアコンセントを開きます。</p> <p>○印のつまみを矢印方向へ移動し、蓋を開きます。</p>	
3	<p>蓋を開いたら、ケーブルを確認します。接続されているケーブルは下記となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①電源ケーブル ②HDMIケーブル ③LANケーブル ④マイクケーブル 	 <p>④マイクケーブル</p> <p>②HDMIケーブル</p> <p>③LANケーブル</p> <p>①電源ケーブル</p>
4	<p>接続されているケーブルを取り外します。</p>	

裏面に続きます。

◆ 演台移動手順

No	説明	画像
5	<p>ケーブルの収納</p> <p>取り外されたLANケーブルとマイクケーブルをフロアコンセント内に収納します。</p>	
6	<p>演台移動時に引っかからないように蓋を閉じます。</p>	
7	<p>演台の左右にあるアジャスターの①の箇所を足で踏んで開放します。</p> <p>左右のアジャスターを開放してください。</p> <p>演台の移動先で②の箇所を踏むことにより動かないように固定することができます。左右のアジャスターを固定してください。</p>	
8	<p>演台移動後の右のようになります。</p> <p>元の位置に演台を戻す場合は、本手順を逆に行ってください。</p> <p>※演台固定時はアジャスターを強めに押し込んでください。</p>	